



平成 19 年 10 月 26 日

各 位

会社名 神 鋼 電 機 株 式 会 社
 代表者名 取締役社長 安 井 強
 (コード番号 6507 東証第1部)
 問合せ先 総務人事部 法務・広報グループ長
 小 島 茂
 (TEL . 03 - 5473 - 1800)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 20年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A) (平成19年8月10日発表)	38,800	440	230	300
今 回 修 正 予 想(B)	37,999	563	423	177
増 減 額(B-A)	801	123	193	123
増 減 率(%)	2.1	28.0	83.9	-
(ご参考) 前期実績(平成18年9月期)	34,576	643	715	2,913

2. 20年3月期中間業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A) (平成19年5月18日発表)	30,500	440	300	170
今 回 修 正 予 想(B)	29,445	646	572	16
増 減 額(B-A)	1,055	206	272	186
増 減 率(%)	3.5	46.8	90.7	-
(ご参考) 前期実績(平成18年9月期)	28,098	662	1,079	4,861

3. 修正の理由

1)【連結】中間期

売上高は、半導体液晶機器等の減少により、前回予想より801百万円減少しています。

営業利益につきましては、費用減少及び社会システムの採算向上等により、対前回123百万円の増益となる見込です。

経常利益につきましては、営業利益の増加及び営業外損益の改善により、対前回193百万円の増益となる見込です。

当期純利益につきましては、経常利益の増加及び税負担の増加等により、対前回123百万円の増益となる見込です。

2)【単独】中間期

売上高は、半導体液晶機器等の減少により、前回予想より1,055百万円減少しています。

営業利益につきましては、費用減少及び社会システムの採算向上等により、対前回206百万円の増益となる見込です。

経常利益につきましては、営業利益の増加及び営業外損益の改善により、対前回272百万円の増益となる見込です。

当期純利益につきましては、経常利益の増加及び税負担の増加等により、対前回186百万円の増益となる見込です。

4. 通期業績予想

通期の業績予想につきましては、連結、単独とも変更は行っておりません。

(ご参考) 20年3月期業績予想数値(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結業績予想 (平成19年8月10日発表)	89,000	4,700	4,100	2,200
単独業績予想 (平成19年5月18日発表)	70,600	4,200	3,700	2,000

以 上